

平成29年度食育推進事業 実施報告

(団体50音順 No.は団体名簿番号)

No.	団体・機関名	期間	内容
1	(一社)大阪外食産業協会	その他	<p>(1)親子を対象とした食育啓発事業 日時:平成29年11月12日(日) 場所:泉北郡/忠岡町民グラウンド 内容:忠岡町商工カーニバル(主催:忠岡町商工会)にて、餃子こども教室を開催 参加:40名(20組の親子)</p> <p>(2)食品ロスの削減に関する啓発事業 内容:平成29年12月7日(木) 大阪市との【食べ残しゼロ】推進に関する連携協定を締結し、食べ残しゼロ推進に関する啓発・広報と大阪市が実施する食べ残しゼロ推進店舗登録制度の普及・周知に取組む。</p>
2	(公社)大阪食品衛生協会	その他	<p>1 食の安全安心啓発ポスター・標語コンクール(5月1日～31日) 応募数 ポスターの部 172点 標語の部 5,430点</p> <p>2 食中毒予防啓発活動(街頭キャンペーン) (1)夏季(7月) 実施回数13 啓発対象者 10,200名 (2)冬季(10月,11月)実施回数 15 啓発対象者 12,250名</p> <p>3 食中毒予防講習会 (1)ノロウイルス食中毒予防講習会(11月) 3会場で開催 受講者 507名 (2)食品取扱い施設のカビ対策について(2月) 1会場で開催 受講者 84名</p> <p>4 食に関する講演会(8月) 演題:食品と酵素に親しむ 受講者 155名</p>
3	近畿百貨店協会	その他	<p>・当協会は、大阪府をはじめ兵庫県、京都府など近畿地区の百貨店会員11社47店舗になります。左記のような特定日や期間を設けた事業活動はおこなっておりませんが、品質管理専門部会を定期的に開催し、その中で食品行政等に関わる通知徹底や連絡事項の周知徹底を図っております。29年度は11/14(火)に食の安全安心認証制度をテーマにセミナーを開催しました。</p> <p>・百貨店において食品を扱う売場に勤務する従業員及び百貨店のお取引先企業の方を対象に「百貨店食品アドバイザー検定資格制度」を設けております。(資格取得の主な学習内容)食品を取り巻く法令、食品による危害の防止、衛生管理・品質管理、食品の表示、表示の実務、品質管理基準の考え方など</p>
4	(一社)大阪府医師会	その他	<p>・提供協力している広告媒体を通じて、医療・健康に関する情報を発信 関西ラジオワイド「季節の健康」 平成29年6月7日放送分「食中毒について」 平成29年12月6日、20日放送分「年末年始を控えて～①アルコールにご注意!②食べ過ぎに注意!」</p> <p>・会員・医療機関者を対象とした研修会を開催(会場:大阪府医師会館) 平成29年4月13日『環境保健・健康づくり研修会』 「栄養食事療法～小児・高齢者・腎症重症化予防」他 80名 『糖尿病日常診療の進め方研修会』 平成29年11月2日 90名 平成30年1月11日 97名</p> <p>・会員向けに発行している「府医ニュース」に、施設の待合室掲示用に「けんこう情報」を掲載 平成29年6月28日号「食中毒の予防法」</p> <p>・会員向け教育ツールの作成「子ども達のための食育」</p> <p>・特定健診・特定保健指導を通じて、食生活の改善により生活習慣病の予防効果が期待できる方に対してサポート、医療関係者への情報提供</p> <p>・地域医師会が開催する健康展・健康まつりでのパネル展示などでの啓発</p>

No.	団体・機関名	期間	内容
6	(公財)大阪府栄養士会	8月	<p>○おおさか食育フェスタ 同時開催 栄養ワンダー2017</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成29年8月19日(土) ・会場 イオン野田阪神店 ・内容 食育SATシステムによる食事診断 配布物 ①キウイフルーツ・果物200g摂取啓発リーフレット ②野菜ジュース ③栄養ワンダーブック・カード スーパー探検隊！(小学生以下向け) 食育講話とスーパーの売り場見学 ・参加者 227名 <p>○栄養の日事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時8月1日(火)～7日(月) 栄養週間 ・内容 電話による無料栄養相談を開設
		その他	<p>○健康づくり府民食生活講座 ―健康おおさか21推進事業― 平成29年度子ども料理教室 テーマ 「野菜バリバリ 朝食モリモリ」</p> <p>①・日時 7月22日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力 ひらかた地域活動栄養士会 栄養アドバイザー「萌」 ・会場 枚方市立総合福祉会館 ラポールひらかた ・内容 「自分で作ろう！夏休みランチ」 ・参加者 小学生20名 <p>②・日時 10月28日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力 和泉地域活動栄養士の会 菜々の会 ・会場 和泉シティプラザ ・内容 「かんたん元気！もりもり弁当」 ・参加者 小学生20名 <p>③・日時 12月3日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力 いけだ地域栄養士の会 葉菜の会 ・会場 池田市保健福祉総合センター ・内容 「みんなで作ろう！クリスマスランチ」 ・参加者 小学生19名 <p>④・日時 12月23日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力 栄養アドバイザーやお ・会場 八尾市立山本コミュニティーセンター ・内容 「かんたんランチを作ろう！」 ・参加者 園児・小学生29名 <p>○食育ヤングリーダーフォーラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 12月25日(月) 第1部 「食育ヤングリーダー育成支援事業」参加校の活動発表会 「高校生・大学生のみなさん！アピールしよう、広げよう！君たちの食育！！」 第2部 講演「始めよう朝ベジ生活！延ばそう健康寿命」 講演「アプリを活用した健康への取組み」 第3部「食育ヤングリーダー育成支援事業」表彰式
7	(公財)大阪府学校給食会	8月	「大阪府食育フェスタ2017」への参加
8	(一社)大阪府学校保健会	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・19日に限らないが、月1回食育通信を発行してホームページ掲載している。年2回発行の会報には、それを編集して掲載している。 ・依頼があれば、各団体に食育委員会委員が講演に出向いている。

No.	団体・機関名	期間	内容
9	大阪府漁業協同組合連合会	その他	出前魚講習会(小中学生 対象)× 6回
10	(一社)大阪府歯科医師会	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地区歯科医師会における幼稚園等への口腔衛生指導を通して、「噛むこと」「味わうこと」の大切さの普及啓発活動を行った。 ・歯科ができる食育に対する支援事業について、地区歯科医師会担当者(公衆歯科衛生・地域保健部員、学校歯科衛生部員等)に対し、情報共有、情報発信に努めた。また、関係団体から提供された食育に関する各種媒体について、地区歯科医師会への周知徹底を図った。 ・ライフステージごとの「噛むこと」「味わうこと」の大切さを考えた場合に、高齢者の口腔機能保持も大きな要素となることから、大阪歯科保健大会で8020達成者を表彰し、生涯を通じた歯の健康づくりの大切さを啓発した。 ・日時 平成29年10月28日(土) ・会場 大阪府歯科医師会館 ・対象 8020を達成された府民
13	大阪府食生活改善推進連絡協議会	19日	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会独自の方法で府民への啓発活動を行う ・啓発ポケットティッシュ配布・和泉中央 6月19日(和泉市) ・チラシ配布・駅周辺 9月19日(阪南市) ・キッズフェスタ 8月19日(大阪狭山市) ・みそ汁の塩分濃度測定 2月19日(和泉市) ・啓発ポケットティッシュ配布 7月19日(泉南市)
		6月	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒予防講習会・壮年期への生活習慣病予防 松原市・富田林市・太子町・和泉市・泉佐野市・中区 ・減塩テーマ 堺市東区・堺市西区・堺市中区(スーパー2店舗で啓発)
		8月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みおやこの食育教室(15市町村) キッズクッキング(大東市・四條畷市・羽曳野市・富田林市・河南町・大阪狭山市・高石市・貝塚市・堺市堺区・堺市中区・堺市東区) ・「野菜バリバリ・朝食モリモリ」食育フェスタ イオン野田阪神店開催
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ・府下4714軒家庭訪問による減塩スキルアップ事業(9月20日～2月28日) ・「生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業」の説明会 7月18日((火) 大阪がん循環器予防センター ・講演「地域高齢者への食育推進について」 講師:ノートルダム女子大学 現代人間学部 福祉生活デザイン学科 教授 加藤 佐千子氏
14	(一社)大阪府私立幼稚園連盟	その他	各園で食育について様々な取り組みが行われている。園によっては、園内で野菜を育て、給食に取り入れている。

No.	団体・機関名	期間	内容
18	(一社)大阪府調理師会	8月	<p>おおさか食育フェスタ2017での「日本料理の展示」 日時:平成29年8月19日 場所:イオン野田阪神店</p>
		その他	<p>大阪府下各地域の食のイベントでの「プロに学ぶ『出し巻』のコツ料理教室」(各回30~50名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第15回はなんなん産業フェア・商工まつり 日時:平成29年11月 5日 場所:阪南市役所周辺 ・第39回忠岡町商工カーニバル 日時:平成29年11月12日 場所:忠岡町民グラウンド ・第11回大阪狭山市産業まつり 日時:平成29年11月25日 場所:大阪狭山市立野球場 ・第31回わいわいフェア 日時:平成29年12月 3日 場所:熊取町立中央小学校 <p>ものづくり教室 小学生・中学生を対象に出し巻きを中心とした食事作りを体験してもらった</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時:平成29年10月26日(12名) 場所:大阪市立宮原中学校 ・日時:平成29年11月 9日(12名) 場所:大阪市立東我孫子中学校 ・日時:平成29年11月15日(10名) 場所:藤井寺市立道明寺東小学校 ・日時:平成29年12月 8日 (6名) 場所:寝屋川市立第七中学校 ・日時:平成30年 2月 2日(16名) 場所:大阪市立友洲中学校 ・日時:平成30年 2月 6日 (7名) 場所:寝屋川市立堀溝小学校 ・日時:平成30年 2月15日(15名) 場所:大阪市立市岡中学校
19	(一社)大阪府農業会議	その他	<p>「かけがえのない農地と担い手を守り、活かす『大阪農業リフレッシュ運動』」の一環として、地域住民の農業理解促進への取り組みを行った。 具体的には以下の通り。 ◇食農教育等の推進 コメを中心とした「日本型食生活」を地域で普及促進するために、教育委員会、幼稚園や保育園、小中学校等の関係者と連携した食育や食農教育の取り組みを進めた。</p>
21	大阪府「農の匠」の会	その他	<p>○会員が各地域で食育活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園や小学校等において食育講座を開催。 ・小学生等に米粉パン、ジャムづくりなどの加工講習会を開催。 ・地元の小、中、高校生を対象に農業体験学習や職場体験等を実施。 ・農業体験農園の運営や技術指導を支援。 ・福祉施設の軽度障がい者の自立支援のための農作業実習を受入れ。 ・地域の朝市で消費者に旬の野菜や食べ方を説明。
22	大阪府PTA協議会	その他	各学校での給食試食会

No.	団体・機関名	期間	内容
23	大阪府保育士会	19日 6月	2017年野菜バリバリ朝食モリモリカレンダーの掲示
		8月	おおさかフェスタ2017の周知
		その他	<p>□会員保育士等を対象とした研修会の実施</p> <p>①日時:平成29年7月31日 場所:TKP心斎橋駅前カンファレンスセンター 参加者数:94名 内容:「現代の子どもの生活上・身体上の問題点と改善策」</p> <p>②日時:平成29年11月28日 場所:大阪国際交流センター 参加者数:100名 内容:「乳幼児における食の発達を学ぶ」</p> <p>□全国保育士会食育推進研修会への参加 日時:平成29年8月2日～3日 場所:全国社会福祉協議会 内容:(1)「改定保育所保育指針」および「改定幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を読み解く (2)「口腔機能の発達に応じた食事提供、保育の展開について」</p> <p>□機関紙による会員施設の取り組みの紹介 年に4回発行している機関紙「ほほえみ」において、各園の食育の工夫等について紹介。</p> <p>□小冊子ほほえみ(大阪府保育士会作成)の有償頒布 保育士の資質向上を目指し、保育士の心構えや、食育を含む日々の実践における注意事項等を掲載。</p>
26	大阪ヘルシー外食推進協議会	その他	<p>(1)「おすすめ！わが店のヘルシーメニュー2017」人気コンテスト ○一次審査、府民による人気投票、二次審査を経て選出 ○応募メニュー52メニューから入賞メニュー10メニューを表彰</p> <p>(2)「ヘルシー外食フォーラム2017」の開催 ○日 時 平成30年11月8日(水)14時～16時 ○会 場 大阪ガス「ハグミュージアム」5階ハグホール ○参加者 120名 ○内 容 第1部 ヘルシーメニュー2017人気コンテスト表彰式 第2部 講演「新調理技術によるメニュー開発と美味しさの温度管理」 実演「タンパク質凝固(美味しさ)の秘密」 講師 (株)クローヴ・イシカワ 代表取締役 石川 一男 氏 展示 人気コンテスト入賞作品実物展示および全応募作品写真</p> <p>(3)「うちのお店も健康づくり応援団の店」の推進 店舗数13,141店(H29年度末)</p> <p>(4)ヘルシー外食だよりの発行(第21号)</p>

No.	団体・機関名	期間	内容
27	NPO法人 関西消費者連合会	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳半児への食育指導 毎月3回(第1火・水・木 13時から17時) 保護者への食生活指導 八尾市女性団体連合会(八尾市衛生婦人奉仕会)・八尾市食生活改善推進協議会共催 ・3歳半児へのおやつ食の指導 毎月2回(第2月、火 13時から17時) 保護者への食生活指導 八尾市女性団体連合会(八尾市衛生婦人奉仕会)・八尾市食生活改善推進協議会共催 ・母子、成人の食生活指導(8月) 八尾市立保健センター <ul style="list-style-type: none"> ・親子料理づくり(H30.2.24) 若ごぼうで楽しい料理 ・健康と食生活のあり方講座(H29.4.22) ・運動と食生活(H29.8.22) ・地域の食材を使った実習(H29.11.8) ・八尾市健康店(H29.11.20) <p>→ NPO法人関西消費者連合会・八尾市女性団体連合会・八尾市食生活改善推進協議会</p>
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ・八尾市食生活改善推進養成講座 (H30.2.27,3.2,3.6,3.13,3.20,3.27) ・お米と郷土料理(H29.12.11) 八尾市立くらし学習館 NPO法人関西消費者連合会 ・お米の講演(H30.1.30) 八尾市立くらし学習館 若ごぼうとちらし寿司の試食 NPO法人関西消費者連合会 ・親子料理教室(H30.2.24) 八尾市立保健センター 八尾の若ごぼうを使った料理 ・八尾市食生活改善推進員研修会 (4.19,5.28,6.29,7.27,8.2,9.26,10.27,11.19,12.19,1.22,2.27,3.13) ・八尾市健康、医療、福祉展 八尾市食生活改善推進協議会 子どもの食事バランス調べ、豆運びゲーム
		8月	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者大会(H29.8.2)八尾市文化会館小ホール おやつ指導・のみもの・地場産(枝豆・若ごぼう・べにたで等)・豆運び(お箸の持ち方指導)・見直そう生活習慣(パネル展示) ・八尾コミュニティ放送FMちゃおでの食育啓発(H29.8.8) NPO法人関西消費者連合会 ・食育フェスタ(H29.8.19) イオン野田阪神

No.	団体・機関名	期間	内容
28	管理栄養士養成施設 (相愛大学)	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・「野菜バリバリ朝食モリモリ」食育推進キャンペーン (ポートタウン東ショッピングセンター×相愛大学) 対象: 地域の子どもとその保護者 ・実施月: 2月 ・糖尿病フェスタ(大阪急性期・総合医療センター×相愛大学) 対象: 糖尿病の方とその家族、地域住民 ・実施月: 11月 ・食育推進フェスタ(京阪百貨店×相愛大学) 対象: 地域住民 ・実施月: 5月 ・食育推進フェスタ(無印良品×相愛大学) 対象: 地域住民 ・実施月: 3月 ・食育推進プロジェクト(大阪ガス×相愛大学) 対象: 健康づくりに関心のある勤労者 ・実施月: 7月、8月 ・食育推進プロジェクト(阪急産業×住友産業×相愛大学) 対象: 住友ビル食堂利用者 ・実施月: 5~8月 ・ヘルシーダイエット教室(大阪市住之江区×相愛大学) 対象: 地域住民 ・実施月: 9~1月 ・市民公開フォーラム「親子で楽しむ食育イベント」(一般社団法人札幌農学同窓会関西支部主催、相愛大学後援) 対象: 中・南河内地域住民 ・実施月: 6月 ・レシピ創造プロジェクト(ニッタバイオラボ×相愛大学) 対象: 高齢者等 ・実施月: 8~3月(ホームページより発信) ・「とんかつのKYK」との連携「ヘルシー丼」の開発(7~9月) ・京阪百貨店との連携「三世代向けおせち料理」の開発(7~10月) ・老舗料亭「徳」との連携「ヘルシー弁当」の開発(9~2月) ・その他
29	健康おおさか21・食育推進企業団 (カゴメ株式会社)	8月	おおさか食育フェスタに参加
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ・12月25日食育ヤングリーダーフォーラムに参加 ・カゴメ劇場 食育劇と世界の名作劇の2部構成で上演する、カゴメオリジナルのこども向けミュージカルです。 1972年以来、毎年夏休みの期間に、全国主要都市で公演しています(2009年のみ新型インフルエンザの流行により中止)。 2017年度、大阪府では8/9に豊中市立文化芸術センターで開催いたしました。 http://www.kagome.co.jp/kagomegekijo/ ・カゴメリこわくわくプログラム 1999年より毎春、全国の小学校や保育園などを対象に、ジュース用トマト「凜々子」の苗を無償で提供する活動です。 食べ物を育てて調理して食べることを通じ、命への関心と感謝の心を育むことを狙いとしています。 平成29年度、大阪府では34 小学校・24 保育園・14幼稚園に参加いただきました。 http://www.kagome.co.jp/tomato-nae/ ・カゴメ工場たんけん隊! 弊社ホームページ上で、カゴメ工場のこだわりのものづくりの魅力を、写真やイラストを使って紹介しています。 http://www.kagome.co.jp/company/shokuiku/factory/index.html

No.	団体・機関名	期間	内容
32	大阪府健康医療部保健医療室健康づくり課	8月	<p>おおさか食育フェスタ 地域団体、健康・福祉・農林水産及び教育分野、行政等の各関係機関・団体の協働による体験型の啓発イベント「おおさか食育フェスタ」を開催し、食育について府民の理解を深めた。 開催日時 平成29年8月18日(金)、19日(土) 午前10時～午後5時 開催場所 イオン野田阪神店 1階プラザ(催し物会場) 実施内容 食育に関する体験型展示ブースの出展、ワークショップ等 出展者 18団体・企業 来場者数 延べ4,821人</p>
		その他	<p>・「野菜バリバリ朝食モリモリ」ポスターコンクール 子どもたちが食を中心とした健康づくり活動に主体的に参加することを目的に、野菜摂取・朝食摂取をテーマとしたポスターを募集し、食育の推進を図った。 応募数 3,926点 実施内容 野菜・朝食摂取を広く啓発できるポスターを公募し、入賞作品10点を掲載したカレンダーを作成。 作成したカレンダーを大阪府内の全小学校に配付し、広く啓発普及に活用。(カレンダー作成数 3,000枚)</p> <p>・食育ヤングリーダーフォーラム 府内の高校生、大学生のグループが自ら取り組んだ食育活動の発表会を開催した。あわせて食育に取り組む企業による講演を実施した。 開催日時 平成29年12月25日(月曜日) 午後1時から午後4時30分 場 所 相愛学園本町学舎講堂 参加者数 134名 内容 【フォーラム】 ・食育ヤングリーダー育成支援事業参加校の活動発表会 大阪府立茨木西高等学校、大阪府立農芸高等学校 追手門学院大学、大手前学園、四天王寺大学、相愛大学、梅花女子大学 ・講演 「始めよう朝ベジ生活！延ばそう健康寿命！！」 カゴメ株式会社 大阪支店 営業推進部営業推進課 お客様担当課長 木下 行哉 「アプリを活用した健康への取組み」 損保ジャパン日本亜ひまわり生命保険株式会社 大阪法人支社長 上山 敏正 株式会社フィッツプラス コンシューマー・サービス事業部 管理栄養士 高橋 香奈</p> <p>・「食育ヤングリーダー育成支援事業」活動・発表優秀校 表彰式 【展示コーナー】 ・大阪府食育の取組み紹介 健康医療部保健医療室健康づくり課 ・「うちのお店も健康づくり応援団の店」の紹介 大阪ヘルシー外食推進協議会 ・食育ヤングリーダー校の活動紹介発表校7校</p>

No.	団体・機関名	期間	内容
府	大阪府健康医療部食の安全推進課	8月	<p>○おおさか食育フェスタ2017</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 平成29年8月18日 ・会場 イオン野田阪神店 ・対象 来場者 ・内容 おおさか食育フェスタに参加し、食中毒予防啓発パネルの展示、食中毒予防クイズの実施、リーフレット及び啓発物品の配布並びに幼児向け遊びコーナーの設置を行い、食中毒予防等について啓発を行った。 <p>○食の安全教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 平成29年8月17日 ・会場 泉佐野保健所管内の学童保育所(熊取町) ・対象 小学生25名 ・内容 手洗い実習及び焼き肉模型を用いた食中毒予防の体験型学習を実施した。 <p>○食品安全委員会との共催意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 平成29年8月7日 ・会場 日本赤十字社大阪府支部 3階302会議室 ・対象 学校教育関係者(28名) ・内容 食品安全委員会から講師を招き、食品の安全性等についての知識習得、理解促進を目的に意見交換会を実施した。
		6月	<p>○食の安全教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 平成29年6月16日 ・会場 泉佐野保健所管内の幼稚園2園(阪南市) ・対象 幼稚園児 297名 ・内容 手洗い実習及び焼き肉模型を用いた食中毒予防の体験型学習を実施した。

No.	団体・機関名	期間	内容
		その他	<p>○食の安全教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 平成29年7月7日 ・会場 大阪府立堺支援学校 ・対象 高等部1年生(約45名) ・内容 手洗い教室、紙芝居による啓発、食中毒予防のポイント講義、意見交換を行った。 <p>○食の安全教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 平成29年7月21日 ・会場 泉佐野保健所管内の学童保育所(熊取町) ・対象 33名 ・内容 手洗い実習及び焼き肉模型を用いた食中毒予防の体験型学習を実施した。 <p>○食中毒予防キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 平成29年7月、11月、12月(計5回) ・会場 駅前広場、ショッピングモール等 ・対象 府民等(計 約3,000名) ・内容 リーフレット等の配布により食中毒予防、食品衛生等の普及啓発を行った。 <p>○食の安全安心体験学習会「スーパーの食品安全探検ツアー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成29年7月26日、27日 ・会場 イオンモール東大阪店、イオン/イオンモールりんくう泉南店 ・対象 小学生とその保護者(計77名) ・内容 食の安全安心の取組、食中毒予防等について理解を深めるため、食品売り場及びバックヤードの見学、クイズ、意見交換等を行った。 <p>○食の安全安心シンポジウム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 平成29年10月20日 ・会場 大阪府庁新別館北館4階多目的ホール ・対象 府民等(159名) ・内容 遺伝子組み換え食品及びその安全性についての理解促進を目的として意見交換を実施した。 <p>○大阪府消費者フェア2017</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 平成29年11月3日 ・会場 大阪府庁咲洲庁舎2階 エントランスホール ・対象 来場者 ・内容 大阪府消費者フェアに参加し、食中毒予防に関するパネル展示、食中毒予防クイズ及び手洗い実験の実施、リーフレット及び食中毒予防啓発物品の配布並びに幼児向け遊びコーナーの設置を行い、食中毒予防等について啓発を行った。
府	大阪府福祉部子ども子育て支援課	その他	<p>「平成29年度児童福祉施設関係者研修会(食事提供関係)」の開催</p> <p>対象: 府内児童福祉施設に勤務する栄養士、調理員、保育士等</p> <p>日時: 平成29年9月25日(月) 午後2時～5時10分</p> <p>会場: 大阪府庁新別館南館8階 大研修室</p> <p>講演: 「乳幼児の食における発育・発達を学ぶ」</p> <p>講師: 名古屋短期大学 保育科 教授 小川 雄二 氏</p> <p>参加者: 257名</p>
府	大阪府環境農林水産部流通対策室	その他	<p>○大阪産(もん)を購入できる販売店や料理店の拡大 (大阪産(もん)ロゴマーク使用許可件数 H28年度末 385件→H29年度末 409件(計画目標値 2023年度530件))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民連携による大阪産(もん)の利用拡大(食品メーカー、金融機関等と連携して大阪産(もん)を利用する飲食店、販売店を開拓・拡大) <p>○「大阪産(もん)大集合!」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H29/9/28～10/1(万博記念公園)、H30/3/23～3/27(イオンモール茨木)に大阪産(もん)、大阪産(もん)名品等のPR販売・ブース展示

No.	団体・機関名	期間	内容
府	大阪府環境農林水産部動物愛護畜産課	その他	食育の日、食育推進強化月間に限らず、他イベントに合わせて、府内畜産物普及活動を実施した。
府	大阪府教育庁教育振興室保健体育課	19日	各市町村や学校において、食育の日に合わせて給食献立を工夫
		6月 8月	<ul style="list-style-type: none"> ○府立支援学校による食育展示 ・開催期間:平成29年6月5日(月)～8月4日(金) ・開催場所:大阪府教育センター 玄関ホール ・内容:府立支援学校10校の食育の取組みをパネル展示
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ○野菜バリバリ朝食モリモリポスターコンクール(健康づくり課と連携) ○食に関する指導の全体計画策定の促進及び校内指導体制の整備 ・全体計画:すべての小学校・中学校とも100%の策定率 ・校内体制:すべての小学校・中学校とも100%の整備率 ○研修会・協議会等の実施 各学校における食育を推進するため、学校の中心となる栄養教諭の資質向上を図る。 ・新規採用栄養教諭研修 年12回【14名参加(政令市を除く)】 ・栄養教諭10年経験者研修 年7回【12名参加(政令市を除く)】 ・学校給食衛生管理・食育研究協議会(H29年7/10)【112名参加】 ・大阪府学校給食大会(H29年7/21)【515名参加】 ・栄養教諭・学校栄養職員研修(H29年8/21)※教育センター主催 ・学校における食育研修会(H29年12/4)※教育センター主催 ・大阪府学校給食・食育研究協議会(H29年12/18)【401名参加】 ・中学校給食研究協議会(H30年2/26)【97名参加】など ○全国学校給食週間(1月24日～1月30日) ・外国の給食献立、郷土料理献立、学校給食クイズ、給食委員の発表工夫ある給食献立の実施

平成30年度食育推進事業 計画

(団体50音順 No.は団体名簿番号)

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
1	(一社)大阪外食産業協会	健康的な食生活	子ども	餃子子ども教室	親子料理体験の実施と食に関する知識の提供	その他	忠岡町商工会が主催する「忠岡町商工カーニバル」にて餃子子ども教室を開催し、食に関する知識の提供と親子で料理体験をしていただく。	約40名(20組の親子)	忠岡町商工会
		生産から消費	成人 高齢	大阪市との【食べ残しゼロ】推進に関する連携事業	飲食店における食べ残しゼロの推進	その他	大阪市との【食べ残しゼロ】推進に関する連携協定を基に ・食べ残しゼロに関する啓発・広報 ・大阪府が実施する食べ残しゼロ推進店舗登録制度の普及・周知		大阪府環境局
2	(公社)大阪食品衛生協会	食の安全安心		食品衛生の普及啓発事業	食品関係事業者及び消費者の食品衛生知識の向上を図り、府内における公衆衛生の向上と府民の健康増進に寄与すること		1 食の安全安心啓発ポスター・標語コンクール(5月) 2 食中毒予防啓発活動(夏季:7月 冬季:10月、11月) 3 正しい手洗いの実践講習(随時) 4 食中毒予防にかかる講習会(11月、2月) 5 食品衛生に関する講演会(8月)	1 約3000人 2 約20000人 4 約600人 5 約150人	府内行政機関の食品衛生主管課及び各保健所
3	近畿百貨店協会	食の安全安心			食の安全安心の取組み	その他	・品質管理専門部会 食品表示について(11月予定) ・百貨店食品アドバイザー検定資格制度	品質管理専門部会は約30名	検討中
4	(一社)大阪府医師会	健康的な食生活	子ども 成人 高齢	地域医療向上活動	会員医療機関への情報提供	その他	●広告媒体を通じて、医療・健康に関する情報を発信 ●会員・医療関係者を対象とした研修会を開催 ●会員向けに発行している「府医ニュース」に、施設の待合室掲示用に「けんこう情報」を掲載 ●特定健診・特定保健指導を通じて、食生活の改善により生活習慣病の予防効果が期待できる方に対してサポート、医療関係者への情報提供 ●地域医師会が開催する健康展・健康まつりでのパネル展示などでの啓発		
6	(公財)大阪府栄養士会	健康的な食生活 食の安全安心	子ども	「健康おおさか21」推進事業 平成30年度子ども料理教室	食事の大切さを楽しく学習することで食に対する関心や興味を深め、正しい食習慣を身につける事を目的とする	その他	食に関する講話及び調理実習 テーマ「野菜バリバリ 朝食モリモリ」 大阪府内4カ所で開催予定	75名	地域活動栄養士の会
7	(公財)大阪府学校給食会	健康的な食生活	成人	「食育推進支援セミナー」	学校給食を活用した食育を推進するため、栄養教諭制度の概要に示された職務能力の向上を目指し、学校現場において一層の活躍するためのスキルの習得を目的とする。	その他	平成29年3月に文部科学省が作成した冊子「栄養教諭を中核としたこれからの学校の食育」～チーム学校で取り組む食育推進のPDCA～にあるⅡ実践(1)食に関する指導を支援するため、平成22年度から実施している「栄養教諭支援セミナー」を「食育推進支援セミナー」と改名し、栄養教諭や一般教諭、管理職の方を対象とした「チーム学校」に対して食育支援する講習会を実施する。 ① 原点に立ち返って学級担任と連携して行う「教科と関連した食に関する指導」と 子どもの瞳が輝く授業作りについて、仲間と一緒に深めるフォローアップ研修 募集人数20名 ② 偏食・不器用・多動・触覚過敏・自閉症など、食に関する課題のある児童生徒への作業療法士の視点による評価や保護者対応や指導方法の研修 募集人数40名 ③ 臨床心理士による臨床心理学的視点からの児童・生徒の個別指導と保護者対応における研修 募集人数40名	100名	(公社)全国学校栄養士協議会 大阪府学校栄養士協議会
		健康的な食生活	子ども	おおさか学校給食献立コンテスト	大阪府内の小学校(5,6年生)支援学校の小学部(5,6年生)を対象に、学校給食献立コンテストを行うことにより、食への意識及び学校給食への関心を高め、さらに家庭や地域社会においても食生活向上や健康増進につなげ、もって食育推進を図ることを目的とする。	その他	・平成30年度学校給食献立コンテストのテーマ 「こんな給食たべたいなあ!『たのしいスペシャル行事食!』 としていろいろな行事食の献立を考えてもらう。 (例)お正月、ひな祭り、七夕、お月見、冬至など 応募方法については ・応募票に学校名、学年、名前を記入し、グループ(2~5名)参加の場合はグループ名と人数、名前を記入し応募していただく。 ・審査については、審査委員会を設け、厳正なる審査を行い、入賞者を決定する。	応募数2,443点 申込人数3,111名 (平成29年度実績)	
		健康的な食生活	子ども	出前パン作り教室	「出前パン作り教室」を実施することにより、児童・生徒並びに関係者の食に対する関心と意識を高め、食に関する理解を深めることにより食育の推進並びに学校給食用パンの普及充実を行う。	その他	・本事業は食に関する体験活動と食育推進活動の実践事業として大阪府内の学校に出向き、学校給食パンの製造から試食に至るまでの「出前パン作り教室」を実施する。 ・講師 公益財団法人大阪府学校給食会 製パン技術コンサルタント (パン製造特級技能士)	25名	大阪府学校給食パン・米飯協同組合

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
		健康的な食生活	子ども	「出前魚講習会」	魚を見る・触る・おろすという体験を通して命の大切さを学ぶとともに、生産等にかかわる人達の努力や食への感謝の念を育む心を養い、食べるの意味と地場産物の正しい知識の習得に資する。	その他	大阪府内市町村の学校に出向き、大阪湾で漁獲される魚について学び、また魚をさばく体験をする。	40名	大阪府環境農林水産部水産課 大阪府漁魚協同組合連合会
8	(一社)大阪府学校保健会	健康的な食生活	子ども 成人		園児・児童・生徒への食育活動	その他	学校保健の保持増進		大阪府学校歯科医会加盟団体
9	大阪府漁業協同組合連合会	生産から消費	成人	出前魚講習会	魚食推進・普及	その他	府内市町村の学校に出向き、大阪湾で漁獲される魚についての講習や、魚のさばき方を体験する。	10～40名	大阪府環境農林水産部水産課 (公財)大阪府学校給食会
10	(一社)大阪府歯科医師会					その他	・地区歯科医師会における幼稚園等への口腔衛生指導を通して、「噛むこと」「味わうこと」の大切さの周知・広報活動を行う予定。 ・歯科ができる食育に対する支援事業について、地区歯科医師会担当者(公衆歯科衛生部員・学校歯科衛生部員等)に対し、情報共有、情報発信に努める。また、関係団体から提供された食育に関する各種媒体について、地区歯科医師会への周知徹底を図る。 ・ライフステージごとの「噛むこと」「味わうこと」の大切さを考えた場合に、高齢者の口腔機能保持も大きな要素となることから、大阪府歯科保健大会で8020達成者を表彰し、生涯を通じた歯の健康づくりの大切さを啓発する。 ・対象 8020を達成された府民 ・日時・場所 未定		
13	大阪府食生活改善連絡協議会	健康的な食生活	成人	生活習慣病予防のためのスキルアップ事業	生活習慣病予防	その他	・各世代への食の大切さ・朝食欠食の減少・塩分控え野菜350gの摂取 バランスの良い食事を提唱 ・調理実習と講話 若者世代: バランスシートを使って食事バランスについて 壮年世代: 規則正しい生活習慣、食生活を通して生活習慣病予防等 高齢世代: 小さなお茶会(シニアカフェ)を開いて閉じこもり予防 高齢者の低栄養について	960名	
18	(一社)大阪府調理師会	健康な食生活 食の安全安心	子ども 成人 高齢	おおさか食育フェスタ2018での「日本料理の展示」	標記フェスタで、「日本料理の展示」を行い、日本料理の普及・啓発を行い、食育について府民の理解を深め、食育活動をさらに推進していく	8月	「日本料理の展示」による日本料理の普及・啓発と食育の推進	昨年の総来場者数 延べ4,821人	大阪府 大阪府食育推進ネットワーク会議 健康おおさか21推進府民会議
		健康な食生活 食の安全安心	子ども 成人 高齢	府下各地域における食のイベントでの「料理教室」	イベントでの日本料理教室の開催により、日本料理の普及・啓発を行い、地域における食育の推進を図る	その他	プロに学ぶ「出し巻」のコツ料理教室を開催し、参加者にプロの料理の技を伝授すると共に、日本料理への関心・興味を深めてもらい、日本料理の伝承、発展と食文化の発展、ひいては、食育の推進を図る	各回30～50名×4回程度	商工会 (一社)大阪府技能士会連合会
		健康な食生活 食の安全安心	子ども	ものづくり体験教室	生徒たちに、身近なものがいかに作製されるか、またそれぞれの製作過程にどのような技能・技術が活かされているかを知っていただくとともに、ものづくり体験による完成時の喜びを体感していただくものです。このことにより、技能の重要性、必要性を認識していただき、将来のものづくり人材としての職業意識の形成に資することを目的としています。	その他	「プロに学ぶだし巻きのコツ料理教室」だし巻きの製作を通じ、料理を作る喜びを体感してもらおうと共に、食事作法で大事な箸の正しい使い方マナーも合わせて学習する	各回6～16名×7回程度	(一社)大阪府技能士会連合会 大阪府職業能力開発協会
19	(一社)大阪府農業会議	生産から消費	子ども 成人 高齢	農政事業(一部)	農業と教育の連携推進と地産地消の促進等	その他	・市町村、JAグループが取り組む農業と教育の連携や「食育」、「食」の安全安心の確保対策に協力する。 ・都市住民及び教育関係者等と連携して、学校給食への地元産米導入、農産物直売所支援など地産地消を推進する。		市町村農業委員会 JAグループ等
21	大阪府「農の匠」の会	健康的な食生活 食の安全安心 生産から消費	子ども 成人 高齢			その他	○食育支援活動・体験学習の推進 ・幼稚園や小学校等において食育講座の開催。 ・加工講習会を開催。 ・地元の小、中、高校生を対象に農業体験学習や職場体験等を実施。 ・農業体験農園の運営や技術指導を支援 など。	会員約20名	地元の学校等
23	大阪府保育士会	健康的な食生活 食の安全安心	子ども	《広報事業》機関紙「ほほえみ」の発行	保育の質の向上を目的に、保育実践や子育て支援等、保育に関するさまざまな情報を、機関紙「ほほえみ」を通して会員へ広く発信。	その他	7月号 (1)哺乳期・離乳期の摂食機能の発達について 9月号 (2)離乳の意義と留意点について 12月号 (3)移行期(19カ月～3歳)の発育・発達と食について 3月号 (4)咀嚼の発達のつまずきと支援のポイントについて	会員683施設へ配布	名古屋短期大学

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
26	大阪ヘルシー外食推進協議会	健康的な食生活	成人	「うちのお店も健康づくり応援団の店」の推進事業	府民の健康づくりを食生活面から支援するため栄養成分表示だけでなく、たばこ対策なども含めた多様な健康づくりの推進を図る	その他	飲食店・スーパーマーケット・コンビニエンスストアなど外食産業などに対して事業を推進し、協力店に対して「うちのお店も健康づくり応援団の店」ステッカー等を配布する。 「うちのお店も健康づくり応援団の店」の内容 ①メニューの栄養成分表示 ②「食事バランスガイド表示」 ③「野菜・カルシウム・鉄分」たっぷり、「エネルギー・脂質・塩分」控えめヘルシーメニューの提供 ④ヘルシーオーダーのできる店 ⑤ヘルシー朝食や高齢者向けメニューの提供 ⑥完全禁煙(店内全面禁煙)等たばこ対策の実施 ⑦その他、店独自の健康づくりの取り組み		
		健康的な食生活	成人	「おすすめ！わが店のヘルシーメニュー2018」人気コンテスト	飲食店と利用者の双方がヘルシー外食について考える機会とするため「野菜がたっぷりエネルギーや塩分・脂肪は控えめ」であるヘルシーメニューを募集する人気コンテストを実施する	その他	・応募対象は大阪府、大阪市、堺市、豊中市、高槻市、枚方市、八尾市、東大阪市の「応援団の店」または「栄養成分表示店」及びコンテストの応募を機に「応援団の店」に加入するお店。 ・応募作品は専門家による栄養量等の審査、府民による人気投票を経て入賞メニューを決定する。 ・応募部門は「ヘルシーメニュー部門」「ヘルシー弁当部門」「高齢者向けヘルシーメニュー部門」「ヘルシー朝食メニュー部門」の4部門。各部門、価格設定はなし		大阪ガス株式会社 (公財)関西・大阪21世紀協会
28	管理栄養士養成施設 (相愛大学)	健康的な食生活 食の安全安心 生産から消費	子ども 成人 高齢				・「野菜バリバリ朝食モリモリ」食育推進キャンペーン ・糖尿病フェスタ(大阪急性期・総合医療C×相愛大学) ・食育推進フェスタ(京阪百貨店×相愛大学) ・食育推進フェスタ(無印良品×相愛大学) ・食育推進プロジェクト(大阪ガス×相愛大学) ・食育推進プロジェクト(阪急産業×住友産業×相愛大学) ・ヘルシーダイエット教室(大阪市住之江区×相愛大学) ・市民公開フォーラム「親子で楽しむ食育イベント」 ・レシピ創造プロジェクト(ニッパバイオラボ×相愛大学) ・京阪百貨店との連携「三世代向けおせち料理」の開発 ・老舗料亭「徳」との連携「ヘルシー弁当」の開発 ・その他		
29	健康おおさか21・食育推進企業団 (カゴメ株式会社)					その他	・カゴメ劇場 食育劇と世界の名作劇の2部構成で上演する、カゴメオリジナルのこども向けミュージカルです。1972年以来、毎年夏休みの期間に、全国主要都市で公演しています(2009年のみ新型インフルエンザの流行により中止)。2018年度、大阪府では8/16に豊中市立文化芸術センターで開催を予定しています。 http://www.kagome.co.jp/kagomegekijo/ ・カゴメリりこわくわくプログラム 1999年より毎春、全国の小学校や保育園などを対象に、ジュース用トマト「凜々子」の苗を無償で提供する活動です。食べ物を育てて調理して食べることを通じ、命への関心と感謝の心を育むことを狙いとしています。 http://www.kagome.co.jp/tomato-nae/ ・カゴメ工場たんけん隊！ 弊社ホームページ上で、カゴメ工場のこだわりのものづくりの魅力を、写真やイラストを使って紹介しています。 http://www.kagome.co.jp/company/shokuiku/factory/index.html		
32	大阪府健康医療部保健医療室 健康づくり課	健康的な食生活	成人	「おおさか・元気な食キャンペーン」 (第3次計画記載)	府民の食育への関心や意識を高めるとともに、実践の環(わ)を府全体に広げることを目的とする。	その他	・ホームページ「おおさか食育通信」やSNS等を活用して、誰でも無理なく気軽に取り組みそうな実践事例の募集や情報発信を行う。 ・ホームページ「おおさか食育通信」等を活用し、食育を推進する企業・団体等の取組みが活性化される情報発信を行う。		大阪府食育推進ネットワーク会議 庁内食育担当課(室)
		健康的な食生活	成人	吹田スタジアムフェスタ2018 (30. 8.19)	食育に関する府民の機運醸成	8月	ブースを設定し、食育を啓発する。		大阪府食育推進ネットワーク会議 庁内食育担当課(室)
府	大阪府健康医療部 食の安全推進課	食の安全安心	子ども 成人 高齢	食の安全安心体験学習会 「スーパーの食品安全探検ツアー」	食の安全安心の取組、食中毒予防等についての理解推進	その他	スーパーの食品売り場及びバックヤードの見学やクイズ、意見交換を通じて、食の安全安心の取組、食中毒予防等についての理解を深める。	約80名	イオン北花田店 イオン高槻店
		食の安全安心	成人	学校教育関係者や保育所・認定こども園等の職員を対象とした食品のリスクに関する意見交換会	食中毒予防についての理解推進	8月	食品の安全性や食中毒の基本的な知識についての講義とグループワーク、意見交換を通じて食品のリスクに関する知識・理解を深める。	約40名	食品安全委員会
		食の安全安心	成人 高齢	食の安全安心シンポジウム ほんまはどやねん？「健康食品」 ～安全な選択をするために～	健康食品との正しい付き合い方についての理解推進	その他	「健康食品」について安全な選択をするための知識についての基調講演や安全性確保・安全な摂取方法についてのパネルディスカッション、参加者との意見交換を通じて健康食品との正しい付き合い方についての知識と理解を深める	150～200名	大阪府健康医療部業務課 健康づくり課、大阪市、堺市 高槻市、豊中市、枚方市 東大阪市、八尾市

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
府	大阪府福祉部子ども室 子育て支援課	健康的な食生活	子ども	児童福祉施設研修 (食事提供関係)	児童福祉施設における食事提供並びに関係者の指導にあたる保育士・栄養士・調理員等の資質向上を図り、食を通じた児童の健全育成に関する取組の推進に役立てる。	その他	「保育所保育指針の改定と食育について」 講師 学校法人関西学院聖和短期大学で准教授 馬場耕一郎(予定)	200名	
府	大阪府環境農林水産部 流通対策室	生産から消費	子ども 成人 高齢	大阪府農水産物消費拡大事業	市町村や民間団体等が実施する食育活動を支援することを通して大阪産(もん)の農水産物の利用促進や消費拡大を図る。	その他	地域で取り組まれる以下のような食育活動に対して、経費の1/2を補助(児童・生徒を対象にした食育授業や調理体験、食育を推進するリーダー育成のための講座開催 等)	対象者 約11,000人	大阪市 大阪いずみ市民生活協同組合
		生産から消費	子ども 成人 高齢	大阪産(もん)大集合	大阪産(もん)の魅力発信及びさらなる定着を図る。	その他	大阪産(もん)・大阪産(もん)名品を一堂に集めて府民向けにPR販売・ブース展示を実施	来客者 約4万人	産経新聞社、大規模量販店
府	大阪府教育庁 教育振興室保健体育課	健康的な食生活	子ども 成人	府立支援学校による食育展示	府立支援学校における食育の取組みを展示発表することにより、教職員をはじめとする学校関係者の食育に対する意識の向上を図る。	6月 8月	・各校において実施された食育の取組みのパネル展示 ・各校において作成された食育教材の展示		

食育に関する啓発が可能な機会

(団体50音順 No.は団体名簿番号)

No.	団体・機関名	啓発機会
5	大阪府飲食旅館生活衛生組合連合会	事業 大阪府飲食旅館生活衛生組合連合会 定例理事会 対象 連合会組合加盟8団体の理事長・事務局長 時期 原則月1回 内容 共通問題や業界発展に係る諸問題について協議 人数 16名
6	(公財)大阪府栄養士会	事業 平成30年度「健やか親子21(第2次)」事業「児童福祉施設におけるクッキング講座」 対象 児童福祉施設に勤務及び児童福祉施設給食を担当している行政職員(管理栄養士・栄養士・調理師・調理員・保育士等) 時期 平成30年8月18日(土) 内容 ①スキムミルクを素材とした調理実習 ②講演「乳幼児期における咀嚼について」 ③実践事例報告 ④グループワーク 人数 35名 連携 (公社)日本栄養士会福祉事業部、(公財)児童育成協会児童給食事業部
7	(公財)大阪府学校給食会	事業 食育推進支援セミナー 対象 栄養教諭や一般教諭 時期 年間を通して10回程度 人数 100名 連携 (公社)全国学校栄養士協議会・大阪府学校栄養士協議会
9	大阪府漁業協同組合連合会	事業 出前魚講習会 対象 小中学生 時期 7月～ 内容 府内市町村の学校に出向き、大阪湾で漁獲される魚についての講習や、魚のさばき方を体験する。 人数 10～40名 連携 大阪府環境農林水産部水産課・(公財)大阪府学校給食会
		事業 第16回 魚庭の海づくり大会 対象 一般府民 時期 平成30年11月4日(日) 内容 各ステージイベントおよび、フィールドイベント 人数 10,000名 連携 岸和田市・岸和田市教育委員会・岸和田市商工会議所・水産庁瀬戸内海漁業調整事務所・全国漁業協同組合連合会 全国漁青連・(公財)大阪府漁業振興基金・(公社)全国豊かな海づくり推進協会・大阪湾環境保全協議会 大阪湾再生推進会議・NPO法人大阪府海域美化安全協会・新関西国際空港(株)・農林中央金庫大阪支店 岸和田カンカンベイサイドモール
13	大阪府食生活改善連絡協議会	事業 健康まつり・健康フェスタ・食育フェスタ 対象 府民 時期 6月～12月 内容 食事バランスガイド・みそ汁塩分濃度調査・野菜の手ばかりなど・子ども対象にクイズや食品つりなどで食品3つの働きに分類する 人数 13,000人 連携 各市町村自治体・福祉団体

19	(一社)大阪府農業会議	<p>事業 北河内地区都市農業啓発事業 対象 北河内地区の消費者グループ等 時期 未定 内容 講演会及び見学 人数 約100名 連携 北河内地区農業委員会連合会</p>
21	大阪府「農の匠」の会	<p>事業 大阪府「農の匠」の会 平成30年度事業 対象 「農の匠」の会会員 時期 7月、9-10月 内容 ・大阪府「農の匠」の会 総会（7月） ・視察研修会(9~10月) 人数 ・総会 約50名 ・視察研修会 約20名 連携 事務局(大阪府農政室推進課経営強化G)</p>
23	大阪府保育士会	<p>事業 《研修事業》平成30年度保育の専門性を高める冬の集中講座 対象 府内の保育園・認定こども園において、食育分野のリーダー的役割を担う方 時期 平成31年2月8日、12日、19日 内容 (1)子どもと保護者の支援に必要とされる栄養に関する基礎知識を学ぶ (2)食育の基本を理解した上で適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う (3)アレルギーに関する基本的な知識と理解を深め、子どもと保護者に対する適切なアレルギー対応を行うことができる力を養う (4)保育所における食事提供および食育の基本を学んだうえで、適切な食事提供と食育指導ができる実践的な能力を身に付ける 人数 約200名 連携 名古屋短期大学</p> <p>事業 《定例会議》役員会、常任委員会の開催 対象 大阪府内市町村の代表者(園長、主任保育士等) 時期 原則、月の第1木曜日 内容 本会事業の企画、その他保育に関する情報提供・共有 他 人数 約50名</p>